

寄せられた質問と回答（4月18日分 その2）

番号・質問事項	回答
1. 参加資格・評価基準	
1-1. 実績要件の具体化 「歴史的建築物を高精細 CG で再現し VR 化した実績」とは、どの程度の解像度や品質を想定しているか、また「歴史的建築物」の範囲（城郭・寺社・近代建築など）はどこまで含まれるかをご教示ください。	「実施要領 3 (6)」では、制作時期等により技術水準が異なると考えられるため、具体的な指定はしていません。それぞれの制作時期において、その先端の技術を使用し、高精細な映像を制作した実績を有していることを想定しています。歴史的建造物については特に範囲の指定はしていません。
1-2. 具体例の適否確認 大阪万博「ヴァーチャル万博」内パビリオン制作（高精細 CG と VR コンテンツを含む実績）は、本要件を満たすものとして認められますか。	歴史的建造物の再現に該当すれば要件を満たすものと考えられます。
1-3. 共同事業体要件 代表団体に求められる「業務全体の総括管理経験」は、本業務と同種・同規模の VR / AR 制作に限られるか、それとも他分野での大型プロジェクトマネジメント経験も考慮の対象となるかをお知らせください。	代表団体に求められる「業務全体を総括管理した経験」は、必ずしも VR・AR 制作に限られるものではありません。
1-4. 評価項目の示し方 評価項目④「歴史的建築物の理解」を高評価へつなげるためには、再現考証方針・担当者経歴・参考文献リスト等のうち、どの情報を重視するかをご教示ください。	提出書類等を基に、「実施要領（別紙）企画提案書審査基準」の「評価項目④歴史的建築物の理解」の「評価内容」について総合的に評価を行います。
評価項目⑦「独自の提案」について、市として特に期待しているテーマ（地域連携・教育普及・アクセシビリティ向上など）があればお示しください。	提出書類等を基に、「実施要領（別紙）企画提案書審査基準」の「評価項目④独自の提案」の「評価内容」について総合的に評価を行います。
2. 歴史考証・資料提供	
2-1. 復元案リファレンス 慶長期天守の再現にあたり、内藤昌氏案以外で比較検討が必要または推奨される復元案があればご提示ください。	提案段階で特に推奨する復元案はありません。これまでの研究成果や研究の現状を踏まえて慶長期駿府城天守の再現や説明を行う予定です。その手法については、契約・業務開始後、受託者による整理・検討・提案を踏まえて、発注者（静岡市）から提示します。
2-2. 不確実性の表現 史料不足を示すビジュアル表現（ワイヤー	史料不足を示すための説明は必要だと考えています。その手法については、契約・業務開始後、受託者による整理・検討・提案を踏まえ

フレーム・注釈表示など)について、市として許容・推奨するスタイルがあればご教示ください。	て、発注者(静岡市)との協議により決定する予定です。
2-3. 資料提供範囲 提供予定の図面・報告書・測量データなどの種類・形式・精度と、追加で閲覧可能な非公開資料の有無についてお知らせください。	『駿府城学術調査研究報告書』(平成2年3月、静岡市教育委員会)などの静岡市発行の刊行物、静岡市が実施した史料調査成果、発掘調査成果などのデータの提供は可能です。それに加えて、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、受託者による情報収集が必要になる可能性があります。
2-4. 再現考証レポート VR再現考証レポートに求める章立て・詳細度・ページ数の目安があればご教示ください。	VR再現考証レポートは、本業務における慶長期駿府城天守等の歴史的建造物の再現の過程(監修に関するこを含む)を正確に記録し、後世に残すことを目的とするものです。受託者のこれまでの歴史的建造物の再現の実績を踏まえて、目的に見合った内容とすることを想定しています。詳細は、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
3. 高精細CG・モデリング要件	
3-1. 品質指標 最終納品物について、解像度・ポリゴン数・テクスチャ解像度など具体的な基準があればお示しください。	具体的な基準は示していませんが、本業務が目的としている高精細な映像に見合った水準であることが求められます。詳細は、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
3-2. 重点表現箇所 城郭全体や城下町のうち、特に精度を重視すべき部位やビューアングルがあればお知らせください。	詳細は、契約・業務開始後には、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになりますが、本業務の主要な対象は慶長期駿府城天守及びその周辺であることから、その部分については特に精度を重視する必要があると考えています。
3-3. 再現範囲資料 現時点で市が把握している「再現可能建物リスト」や範囲図を提供いただけるかご確認ください。	再現可能建物リストは作成していません。本業務で再現を行う建物については、契約・業務開始後、これまでの駿府城跡に関する調査研究成果(公表済みの資料を含む)を基にして、受託者と発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。その際に必要な資料を提供する予定です。
4. VRシアター映像	
4-1. 上映機材仕様 200インチスクリーン以外に、プロジェクターの輝度・解像度や音響システムの構成が決定していればご教示ください。	現時点で特に指定はしていませんが、高精細な映像を上映し、見る方が没入感を得られる高水準のものであることを想定しています。詳細は、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
4-2. ストーリー重点 10~15分映像で特に重視したい時代・エピソード・キーメッセージがあればご共有ください。	現地(駿府城跡天守台)で上映することを踏まえた内容である必要があると考えています。現時点でそれ以上の詳細な指定はしていません。詳細は、ご提案の内容を踏まえ、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
4-3. 多言語・音声	現時点で特に指定はありません。詳細は、契約・業務開始後、発注者

韓国語版・中国語版制作時の配慮事項や、ナレーション・BGMに関する声優指定などの要望があればお知らせください。	(静岡市)と協議の上、決定することになります。
4-4. PR用30秒ムービー 想定する活用媒体・ターゲット層・訴求ポイントをご教示ください。	完成後、まずは令和8年度に、駿府城跡天守台野外展示などに対して広く関心や期待を喚起する目的で使用することを想定しています。詳細は、ご提案の内容を踏まえ、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
5. ガイダンス用VRシステム	
5-1. 主操作者像 コントローラー操作の主な利用者はスタッフか来場者か、また来場者の場合のITリテラシー想定をお知らせください。	主な利用者はスタッフを想定しますが、来場者が利用する場合も考えられます。来場者の場合は、より多くの方が使用可能であることを原則だと考えており、スタッフのサポートがあれば扱える程度だと想定しています。詳細は、ご提案の内容を踏まえ、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
5-2. 期待機能 詳細情報表示・時代比較・自由移動など、重視するインタラクションを具体的にご提示ください。	詳細は、ご提案の内容を踏まえ、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
5-3. 機材スペック・設置条件 納品PC・コントローラーの推奨スペックおよび設置スペース・電源・ネットワーク要件をお知らせください。	詳細は、ご提案の内容を踏まえ、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
6. ARコンテンツ	
6-1. 設置候補地と条件 AR体験スポット(4か所以上)の候補地・選定条件(眺望・通信環境など)をご共有ください。	例えば、静岡県庁別館21階富士山展望ロビー、静岡市歴史博物館、駿府城公園内などを想定していますが、詳細は、ご提案の内容を踏まえ、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
6-2. 表示コンテンツ 各スポットで表示したいコンテンツのイメージ(天守全景・橹単体など)をお知らせください。	慶長期駿府城天守の眺望を表示したいと考えています。詳細は、ご提案の内容を踏まえ、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
6-3. 技術方式制約 マーカー・GPS・VPSなどの実装方式に対する希望や既存アプリ連携要件があればご教示ください。	詳細は、ご提案の内容を踏まえ、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。
6-4. 記念撮影機能 画像保存・SNS共有・QRコード配布など、必須機能とデータ取扱方針をご提示ください	詳細は、ご提案の内容を踏まえ、契約・業務開始後、発注者(静岡市)と協議の上、決定することになります。

さい。	
6-5. 端末・保守要件 納品タブレットの機種指定有無や、1年間保守の対応範囲と連絡体制をお知らせください。	「仕様書6及び仕様書7(5)」をご参照ください。
7. 業務遂行・コミュニケーション	
7-1. 監修者情報 既に監修者が選定済みであれば、専門分野・所属をご共有ください。	契約・業務開始後、発注者（静岡市）から提示します。
7-2. 監修会議の進行 監修会議の開催方式・回数・所要時間・参加者の想定をご教示ください。	詳細は、契約・業務開始後、発注者（静岡市）と協議の上、決定することになります。
7-3. 市との連携フロー 定例会議の頻度・報告フォーマット・承認リードタイムをご提示ください。	
7-4. レビュー遅延時の取り扱い 判断遅延が発生した場合のスケジュール調整やペナルティ設定があればご教示ください。	原則として遅延が生じないようスケジュール管理を適切に行っていくことが前提となります。
8. 契約・権利・財務条件	
8-1. 費用内訳目安 上限8,000万円のうち、監修費・保守費・予備費など推奨割合の目安があればご提示ください。	特にありません。事業目的を達成できるように適切な予算検討を行ってください。
8-2. 追加発注／契約変更 契約後にスコープ追加・金額変更が必要な場合の手続きと上限設定をご教示ください。	原則として契約後の変更は想定していません。
8-3. 履行保証・損害賠償 遅延・瑕疵・再現考証誤りに関する責任範囲・保証額基準をお示しください。	契約締結時に必要な整理を行うと共に、契約書に定めのない事項については、別途、発注者（静岡市）と協議の上、決定することになります。
8-4. 著作権と実績公開 静岡市に帰属する権利の範囲と、受託者が **実績紹介（Web掲載・デモリール等） **で利用可能な許諾範囲をご教示ください。	「仕様書7(2)(3)」に記載のとおりです。実績公開については、契約・業務開始後、発注者（静岡市）と協議の上、決定することになります。
9. ハードウェア・インフラ・安全対策	
9-1. 通信・電源インフラ	原則として現況の状況を踏まえて制作し、運用を検討することになります。

AR スポット周辺の**電源・通信（5G/Wi-Fi）**整備状況と責任分担をご確認ください。	ます。契約・業務開始後、ご提案の内容を踏まえ、発注者（静岡市）と協議の上、決定することになります。
9-2. 機器耐候・盗難対策 屋外機器への防水・耐熱・固定金具・監視カメラ・保険要件をお知らせください。	現状では屋外機器の設定は想定していません。契約・業務開始後、必要が生じた場合には、別途、発注者（静岡市）と協議の上、決定することになります。
9-3. 文化財保護制限 設置・運用時の振動・温湿度・立入禁止区域など、文化財保護上の制限があればご教示ください。	埋蔵文化財（天守台石垣や駿府城跡の遺構）における設置・運用を行う場合には、埋蔵文化財を損なうことがないよう、地面の掘削等の制限が生じる可能性があります。契約・業務開始後、必要が生じた場合には、別途、発注者（静岡市）と協議の上、判断することになります。
9-4. 安全ガイドライン VR 酔い対策や利用時の安全注意表示に関する市のガイドラインがあればご提示ください。	静岡市としてのガイドラインは定めていません。
10. 品質保証・テスト・評価	
10-1. ユーザビリティ & VR 酔いテスト テスト実施の義務や、市担当者の立ち会い可否・評価基準をご教示ください。	適切な品質が保証できる範囲で必要な内容を実施することになります。詳細は、契約・業務開始後、発注者（静岡市）と協議の上、決定することになります。
10-2. 総合テスト範囲 負荷・オフライン通信・多端末環境など、リリース前の検証項目と立ち会い要否をお知らせください。	
10-3. 成果評価指標 来場者アンケート・ログ解析など、KPI 測定方法・報告フォーマットの指定があればご教示ください。	来場者アンケート等は必要ですが、本業務において、現時点では具体的な指定はありません。

